

令和8年度 中海・宍道湖一斉清掃

令和8年6月14日（日）午前8時00分から行われた「中海・宍道湖一斉清掃」に、初めて参加しました。本活動は、ラムサール条約に登録されている「中海・宍道湖」の環境を守るため、鳥取・島根両県と沿岸自治体（が連携し、地元住民等の協力のもと、毎年6月の環境月間にあわせて実施されています。主催者は、鳥取県、島根県、米子市、境港市、松江市、出雲市、安来市、中国地方整備局出雲河川事務所、中海・宍道湖・大山圏域市長会、宍道湖水環境改善協議会で中四国農政局が後援者となっており、今回の参加者は全体で5,604名（うち会員41名）でした。

清掃活動は、中海・宍道湖沿岸の12箇所で行われていますが、当会は、現在、国営緊急農地再編整備事業が実施されている「宍道湖沿岸地区」の受益地である、出雲市平田地域の会場に参加し、宍道湖沿岸、平田船川、宍道湖公園湖遊館周辺の清掃を行いました。午前8時という早い時間からの清掃開始にもかかわらず、多くの市民の他、当会員や国営事業所職員の方も参加し、回収されたゴミは全会場合計で8.8トンとなりました。



出雲市 平田地域 参加者集合写真



参加した NPO 会員



平田船川周辺を清掃



宍道湖公園「湖遊館」周辺を清掃



宍道湖沿岸の清掃（奥が宍道湖）